



**参考資料
アンケート調査票**

少子化に関する意識調査

タイプ	連番	エリア	カート No
			①

株式会社 電通リサーチ

アンケートへのご協力をお願い

皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

この度は、「少子化に関する意識調査」にご協力頂けることになり、誠にありがとうございます。

このアンケートは厚生労働省の依頼により、株式会社電通リサーチが実施しております。調査の目的は国民の皆様のご意見をお伺いし、少子化に関する施策に反映するために行っているものです。

ご回答頂きました結果は、2000人を超える方々の回答と一緒に統計的に集計処理した上、各種施策の研究に利用させていただく予定です。結婚や子育てなどについての考え方を伺いますが、あなた様個人のお名前が外にもれたり、ご迷惑をおかけすることは決してございません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、趣旨をご理解頂き、何卒ご協力下さいますようお願い申し上げます。

ご記入上の注意点:

- ・このアンケート用紙は、アンケートをお受け取りになったご本人がすべてお答え下さい。
- ・設問には初めから順にお答えいただき、記入もれのないようにご確認をお願いします。
- ・記入には回答選択肢(1, 2, 3...の数字)に○印をつけていただくものと、ご自由にお書き頂く自由回答式とがあります。また、「その他」にあてはまる場合は、具体的にその内容を()にご記入下さい。
- ・回答選択肢につけていただく○印は、ひとつだけの場合と複数の場合があります。それぞれの設問の(○はひとつ) / (○はいくつでも)等の指示に従って下さい。
- ・矢印()などがある場合は、その流れに従ってお答え下さい。
- ・ などの欄外の記号は、集計のためのものですので、気になさらないで下さい。

・アンケートの内容・記入上の不明点についてのお問い合わせは、下記担当者までお願い致します。

株式会社 電通リサーチ 電話: 03-3289-6926
〒104-8171 東京都中央区銀座7-4-17 電通銀座ビル 6F 企画部 月原・鮎沢

お手数ですが、アンケート同封の返送用封筒にて
2月 23日 までにご投函下さいますようお願い申し上げます。

お名前と居住地をご記入下さい。

<お名前>	都・道・府・県	市・区・町・村
-------	---------	---------

結婚についてお伺いします。

Q1. あなたは、次のどれにあてはまりますか。(○はひとつ)

- | | | |
|--------------------------|-----|-----|
| 1 結婚している | } → | Q2へ |
| 2 独身(婚約中/結婚の具体的予定がある) | | |
| 3 独身(結婚したことはなく、具体的予定もない) | → | Q3へ |
| 4 独身(離婚) | } → | Q2へ |
| 5 独身(死別) | | |

【Q2は「Q1が3以外の方」がお答え下さい】Q1が3の方はQ3へお進み下さい。

Q2. あなたが結婚を決めたのはどのようなことがきっかけになったからですか。(はいいくつでも)

- | | |
|-------------------|------------------------------|
| 1 自分の年齢を考えて | 10 職場の上司から薦められて |
| 2 相手の年齢を考えて | 11 相手に結婚を迫られて |
| 3 交際期間の長さを考えて | 12 親が心配しているの |
| 4 転勤・海外赴任が決まったので | 13 子どもができたので |
| 5 ライバルが出現したので | 14 生活に変化が欲しくなったので |
| 6 親の年齢を考えて | 15 結婚した方が経済的に楽になると思ったので |
| 7 近親者が病気になったので | 16 特にきっかけはないが、一緒に暮らしたいと思ったので |
| 8 友達・仲間の多くが結婚したので | 17 その他・具体的にご記入下さい |
| 9 家族・子どもが欲しくなったので | () |

【Q3は現在、独身の方がお答え下さい】結婚している方と予定のある方はQ4へお進み下さい。

Q3. あなたは、結婚したいと思いますか。(はいひとつ)

- 1 結婚を前提に付き合っている相手がいる
- 2 いつかは結婚したい(現在、結婚が前提ではないが、恋人はいる)
- 3 いつかは結婚したい(現在、恋人はいない)
- 4 結婚する気はない・生涯独身でいたい(恋人はいてほしい)
- 5 結婚する気はない・生涯独身でいたい(恋人はいなくてよい)

【SQは現在、独身の方がお答え下さい】

SQ. あなたが結婚していないのは、どのような理由からですか。(はいいくつでも)

- | | |
|---------------------------|-------------------------|
| 1 まだ若いから | 9 自分の自由になる時間やお金が少なくなるから |
| 2 もう少し、相手を知りたいから | 10 義父母や親戚など人間関係が複雑になるから |
| 3 適当な相手にめぐり合わないから | 11 現在の生活レベルを落としたいから |
| 4 相手が乗り気でないから | 12 異性と上手くつきあえないから |
| 5 相手に結婚できない事情があるから | 13 親や周囲が同意しないから |
| 6 経済力がないから | 14 親の扶養・同居の問題を抱えているから |
| 7 仕事に打ち込みたいから/仕事がしづらくなるから | 15 その他・具体的にご記入下さい |
| 8 趣味やレジャーを楽しみたいから | () |

【Q4は全員の方がお答え下さい】

Q4. あなたはいくつの時に結婚しましたか。

結婚経験のない方は、何才くらいで結婚したいかを具体的にご記入下さい。

結婚している方・結婚したことのある方が ご記入下さい。	結婚経験のない方がご記入下さい。
結婚したのは () 才の時	() 才頃に結婚したい

【Q5からは全員の方がお答え下さい】

Q5. あなたは結婚相手の条件としてどのようなことを重視していましたか。

独身の方は、結婚するとしたらどのような条件を重視するかをお答え下さい。(は3つまで)

1 性格・パーソナリティー	7 相手の収入・経済力	13 自分の親との同居
2 容姿・容貌	8 財産・貯蓄額	14 家事・育児に対する能力・姿勢
3 センス	9 持ち家	15 自分の仕事に対する理解と協力
4 学歴	10 価値観・相性	16 夫婦の対等意識
5 職業	11 共通の趣味	17 その他・具体的にご記入下さい
6 年令	12 相手の親との別居	()

Q6. ところで、あなたは結婚について、どのようにお感じですか。あなたのお考えにあてはまるものをすべてお答え下さい。(はそれぞれいくつでも)

結婚のよい点・メリット	結婚のよくない点・デメリット
1 好きな人と一緒にいられる	1 行動が制限される
2 精神的な安定が得られる	2 家族扶養の責任が生まれる
3 家族や子どもを持てる	3 家事に縛られる
4 社会的な信用が得られる	4 自分の自由になる時間が少なくなる
5 親や周囲の期待に応えられる	5 自分の自由になるお金が少なくなる
6 生活上の不便が無くなる	6 義父母や親戚など人間関係が複雑になる
7 経済的な安定が得られる	7 親元から離れなければならない
8 親から独立できる	8 恋愛が自由にできなくなる
9 一人前の大人だと感じられる	9 仕事がしづらくなる/仕事をやめなければならない
10 人生の喜びや悲しみを分かち合える	10 交友関係が狭くなる
11 性的な充足が得られる	11 生活のレベル・質が落ちる
12 交友関係が広がる	12 ストレスがたまる
13 あてはまるものはない	13 あてはまるものはない

(21) (22)

(23) (24)

Q7. あなたは『女性の結婚』について、どのように思われますか。男性の方もお答え下さい。(はひとつ)

1 子どもを生み育てるのは人間の義務だから、結婚すべきだ
2 人間の幸せは結婚にあると思うので、結婚した方がよい
3 社会的信用を得られるので、結婚した方がよい
4 経済的な安定のため、結婚した方がよい
5 精神的な安定のため、結婚した方がよい
6 結婚するのが自然だから結婚した方がよい
7 結婚したい人がいなければ、無理に結婚することはない
8 一人で不自由なく生きていけるのであれば、結婚することはない
9 結婚にメリットはないから、結婚することはない

(25)

Q8. あなたは『男性の結婚』について、どのように思われますか。女性の方もお答え下さい。(はひとつ)

1 子どもを生み育てるのは人間の義務だから、結婚すべきだ
2 人間の幸せは結婚にあると思うので、結婚した方がよい
3 社会的信用を得られるので、結婚した方がよい
4 経済的な安定のため、結婚した方がよい
5 精神的な安定のため、結婚した方がよい
6 結婚するのが自然だから結婚した方がよい
7 結婚したい人がいなければ、無理に結婚することはない
8 一人で不自由なく生きていけるのであれば、結婚することはない
9 結婚にメリットはないから、結婚することはない

(26)

Q9. あなたは、以下に挙げた意見それぞれについて、どのように思われますか。(はそれぞれひとつ)

	とてもそう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	全くそう思わない
結婚には喜びや希望を感じる	1	2	3	4
結婚しないで子どもを持ってもいいと思う	1	2	3	4
子どもができたという理由で結婚するのは望ましくない	1	2	3	4
結婚して一度家庭を持ったら、余程のことがない限り離婚すべきではない	1	2	3	4
子育ては辛いことより楽しいことの方が多いはずだ	1	2	3	4
子どもを持ったら、子育てのために自分の楽しみは多少我慢すべきだ	1	2	3	4
家計は、主に夫の収入だけで賄うべきだ	1	2	3	4
意識して子どもを持たない夫婦は国の将来を考えると無責任だ	1	2	3	4
妻の仕事の有無にかかわらず、夫は育児に積極的にかかわるべきだ	1	2	3	4
母親の仕事の有無にかかわらず、誰でも必要があれば保育所やベビーシッターなどのサービスを利用すべきだ	1	2	3	4
子どもに対する父親・母親の役割を区別すべきでない	1	2	3	4
親の老後は子どもが面倒を見るべきだ	1	2	3	4
親と同居しなければならないとしたら、男性側の親と同居すべきだ	1	2	3	4

(27) ~ (39)

Q10. 炊事、掃除、洗濯などの日常的な家事は、主にどなたが行っていますか。

独身の方も現状を の欄でお答え下さい。(はひとつ)

既婚の方はこちらでお答え下さい。 ・家事を行っているのは...	独身の方はこちらでお答え下さい。 ・家事を行っているのは...
1 夫のみ 2 主に夫 3 両方 4 主に妻 5 妻のみ 6 夫・妻以外の人	1 自分のみ 2 主に自分 3 自分と自分以外の人 4 主に自分以外 5 自分以外の人のみ

(40)

(41)

Q11. 家事にあなたはどの程度負担をお感じですか。(はひとつ)

既婚の方は、配偶者がどの程度家事に負担を感じているかもお答え下さい。(はひとつ)

あなたの家事に対する負担感は...	配偶者はどう感じていると思いますか(既婚者のみ)
1 とても負担を感じている 2 少し負担を感じている 3 あまり負担を感じていない 4 全く負担を感じていない	1 とても負担を感じている 2 少し負担を感じている 3 あまり負担を感じていない 4 全く負担を感じていない

(42)

(43)

子どもについてお伺いします。

Q12. あなたは、以下の学齢・学年のお子様をお持ちですか。(はいくつでも)

1 0～2才児	5 中学生
2 3才～小学校入学前	6 高校生
3 小学校低学年(1年～3年)	7 大学生
4 小学校高学年(4年～6年)	8 社会人
	9 子どもは持っていない

Q15へ

(44)

【Q13 は子どもをお持ちの方がお答え下さい】

Q13. 以下の育児や子どもの世話はどなたが行っていますか(いましたか)。(それぞれ はひとつ)

	夫のみ	主に夫	両方	主に妻	妻のみ	夫・妻以外の 人
子どもの遊び相手をする(していた)のは.....	1	2	3	4	5	6
子どもの勉強をみる(みていた)のは.....	1	2	3	4	5	6
保育園等の送迎をしている(していた)のは.....	1	2	3	4	5	6
おむつを替える(替えていた)のは.....	1	2	3	4	5	6
お風呂に入れる(入れていた)のは.....	1	2	3	4	5	6

(45)～(49)

【Q14 は子どもをお持ちの方がお答え下さい】

Q14. 育児・子どもの世話にあなたはどの程度負担をお感じですか(感じていましたか)。(はひとつ)

また、配偶者が育児・子どもの世話にどの程度負担を感じているか(感じていたか)もお答え下さい。

(はひとつ)

あなたの育児に対する負担感は...	配偶者はどう感じている(感じていた)と思いますか。
1 とても負担を感じている(感じていた)	1 とても負担を感じている(感じていた)
2 少し負担を感じている(感じていた)	2 少し負担を感じている(感じていた)
3 あまり負担を感じていない(感じていなかった)	3 あまり負担を感じていない(感じていなかった)
4 全く負担を感じていない(感じていなかった)	4 全く負担を感じていない(感じていなかった)

(50)

(51)

【Q15からは全員の方がお答え下さい】

Q15. あなたにとって子どもとはどのようなものですか。独身の方も、仮定でお答え下さい。(は3つまで)

1 生きがい・喜び・希望	6 自分の血を後世に残せるもの	11 精神的負担を与えるもの
2 無償の愛を奉げる対象	7 老後の面倒を見てくれる人	12 ライバル
3 夫婦の絆を深めるもの	8 社会的資産	13 その他・具体的にご記入下さい
4 自分の分身	9 独立した一人の人間	()
5 配偶者の分身	10 経済的負担を与えるもの	

(52)(53)

Q16. あなたは、自分の子どもにどの程度の教育を受けさせたいとお考えですか。

独身の方も、子どもを持ったらと仮定してお答え下さい。(はひとつ)

1 高校までの教育で十分だ	4 大学院・マスターなどの教育まで受けさせたい
2 専門学校・短大までの教育を受けさせたい	5 義務教育終了後は子どもの意思を尊重したい
3 大学までの教育は受けさせたい	6 その他・具体的にご記入下さい
	()

(54)

Q17. あなたは、自分の子どもに対し、子どもがいくつになるまで親として責任を持つべきだとお考えになりますか。
あなたのお考えにあてはまるものを一つだけお答え下さい。(○はひとつ)

- | | |
|---------------|---------------------|
| 1 義務教育を終えるまで | 6 結婚して所帯を持つまで |
| 2 高等学校を卒業するまで | 7 (孫が生まれ)子どもが親になるまで |
| 3 大学を卒業するまで | 8 自分が仕事を辞めるまで |
| 4 20歳まで | 9 限度はない |
| 5 社会人になるまで | |

(55)

Q18. あなたは、自分の子どもに対し、何を伝えたいと思いますか。また何を残したいと思いますか。
次の中からあなたのお考えにあてはまるものをお答え下さい。(○は3つまで)

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1 財産 | 8 家訓・先祖から守ってきたこと |
| 2 築いてきた地位 | 9 自分のつきあいやネットワーク |
| 3 仕事・家業 | 10 愛 |
| 4 生きて行く上での強さ・知恵 | 11 人生の素晴らしさ |
| 5 親子の絆 | 12 その他・具体的にご記入下さい |
| 6 自分の人生観 | () |
| 7 自分の夢 | 13 特にない |

(56)(57)

Q19. あなたは自分の子どもにどのようなことを最も身につけて欲しいと思いますか。(○は3つまで)

- | | |
|--------------------------------|-------------------|
| 1 知識・教養 | 11 他人のことを思いやる心 |
| 2 創造性 | 12 ユーモアのセンス |
| 3 協調性 | 13 責任感 |
| 4 独立心 | 14 実行力 |
| 5 国際性 | 15 自分の意見を言える表現力 |
| 6 精神力 | 16 目上の人を敬う精神 |
| 7 愛国心 | 17 先祖を敬う精神 |
| 8 生きる力 | 18 その他・具体的にご記入下さい |
| 9 礼儀正しさ、規則を守り、人に迷惑を
かけない公共心 | () |
| 10 公正さ・正義感 | 19 特にない |

(58)(59)

Q20. 子どもに関し、どのようなことに不安・心配をお感じですか。子どもを持っていない方も、子どもを持ったらと仮定し
てお答え下さい。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1 健康面や病気 | 10 結婚できそうにない |
| 2 怪我や事故 | 11 親子の対話の少なさ |
| 3 勉強・成績・受験 | 12 定職につかない/定職につけない |
| 4 いじめ問題 | 13 自立心がない/依存心が強い |
| 5 不登校 | 14 その他・具体的にご記入下さい |
| 6 親・教師・社会に対する反抗 | () |
| 7 引きこもり | 15 特に不安・心配はない |
| 8 犯罪を犯す/非行に走る | |
| 9 犯罪に巻き込まれる | |

(60)(61)